令和２年度 北海道北見緑陵高等学校の教育

―「地域を愛し、地域に貢献する、前途有為な人間が育つ学校」の創造 ―

2020.3.16　校 長

【校　訓】

立 志 開 道

■ 教育目標 （めざす生徒像）

1　自ら学び、高い知性と豊かな情操をもつ生徒
2　すすんで規範を守り、良識ある行動をする生徒
3　健康でたくましい心身を備え、実践力のある生徒

【キャッチフレーズ】

フィールドで、輝く個性と
広がる未来

「フィールド制」を基盤とした教育の創造
未来に明るい夢と希望が抱ける生徒を育てる
―― 自他を尊重し、心豊かで活力ある緑陵生 ――

【組織目標】

- 個性を尊重し寄り添う心温かい指導
- 期待される教育ニーズの理解に基づく研鑽
- 目標や課題の共通認識と組織的な解決

◎ 重点目標（３つの柱）

地域の特色を生かし、生徒一人一人の可能性を伸ばせる学校	将来の夢、希望の進路を実現できる学校	豊かな心を持ち、規律ある生活が送れる学校

重点目標具現化の方策

(1)フィールド制による「特色ある教育」の実践
　ア　多様な学力・進路希望に対応する教育課程編成
　イ　主体的に学ぶ意欲を喚起する教育活動の充実
　ウ　基礎・基本の定着を保証する指導体制の確立
　エ　地域の教育力・環境を活かした体験活動の充実
　　（自然・観光・行政・教育・農業・工業・商業）
(2) 学力向上のための授業改善、指導方法・内容・形態の工夫
　ア　習熟度別学習やＴＴなど、個々の生徒を大切にした授業形態・内容の工夫・改善
　イ　授業評価や授業公開、授業研究、出前授業などを通した組織的な授業改善
　ウ　確実な授業時間の確保、年間計画の不断の見直し
　エ　学校種間・関係機関と連携した開かれた教育課程運営

(1) ３年間の系統だった進路指導計画の立案と学校全体での統一した取組
　ア　豊かな人間性と社会性を育む指導
　イ　進路希望実現に資する主体性の育成
　ウ　基礎・基本の徹底、授業の充実、学習意欲の喚起を図る指導
(2) キャリア教育、ガイダンス機能の充実
　ア　インターンシップを核としたキャリア発達支援
　イ　教科等横断的な視点でのキャリア教育推進
　ウ　フィールド制の利点を活かした進路選択に基づくガイダンス機能の充実
※　適切な進路指導を基盤に、進路実績の向上を図る

(1) 探求心旺盛で主体的に行動できる生徒の育成
　（生徒会活動、特別活動、部活動の活性化等）
　→活力ある生徒が集う学校づくり
(2) 基本的生活習慣を身に付け、自己教育力に富んだ生徒の育成
(3) 健やかな心身を持ち、他と協調して積極的に取り組む生徒の育成（ボランティア活動、地域と連携した活動の促進等）
(4) 他を思いやる心を大切にし、いじめを許さない学校づくり
(5) 様々な心身の問題を持つ生徒に対する適切な支援の充実

開かれた学校（地域連携・情報公開） 土台

(1)　地域の関心に沿った情報の精選と公開、説明・結果責任を果たす取組
　（各種説明会、広報紙、ホームページ等の充実。マスメディアへの情報提供）
(2)　学校評価に基づく学校改善の確実な実施と組織体制の考察
(3)　地域や各教育機関及び関係機関との積極的な連携強化

『チーム緑陵』として取り組む職員集団 土台

(1)　育成したい資質・能力、目指す生徒像の共通認識と協働実践
(2)　教育課題・学校課題の共通認識と当事者意識の醸成
(3)　学校教育力向上のため自己研鑽を怠らない教員集団
(4)　自他の役割を理解し共通の目標達成を目指す組織運営